

# 令和4年度 武生高校3年生 進路サクセス・ストーリー

進路希望実現へのカギ ①確固とした目標 ②授業最重視 ③家庭学習の充実 ④規則正しい生活 ⑤客観的な自己分析				
月	学校行事	テスト関係	進路実現に向けて	生活・学習のポイント
4	○面接週間(12~26) ○遠足(19) ◆進路希望調査	○課題テスト(8,11)  模試の有効利用 ・学習の目標設定 ・実力の確認 ・結果分析→弱点補強  ●県模試(記) (29,30)	<b>進路希望調査・担任面談</b> <b>&lt;自分を知る&gt;</b> ・志望校(学部学科)の確認 -- その気持ちの強さは? ・現在の学力の分析 -- 到達点との差は?	<b>【最高学年としての自覚】</b> ・学業,行事,部活動等すべての面で下級生の模範たれ。 <b>【受験生になっているか?】</b> ・早くスタートした者に志望校への扉が開く。 <b>【学習態勢のセルフチェック】</b> ・平日5時間、休日10時間の家庭学習。 ・受験本番までの学習計画をイメージできているか? ・授業最重視の上での「受験勉強」ができていないか? ・部活動と学習の両立ができていないか? ・苦手を放置していないか?計画的に学習できているか?
5	○PSⅡ・SEⅡ・CEⅡ 学年発表会	○中間考査(13~17) ◇駿台模試(記) (20)希望者		<b>【部活動も全力でそして切り換えを】</b> ・最後の大会、力を出し切ろう! ・春季総体後の3日で、心と体を切り換える。 部活動にかけていた力の分も学習に注ぐ! ・「進路講演会」で受験への意識を高めよう。
6	○春季高校総体(3~5) ▲教育実習生と語る会(3)	●県模試(M) (11,12) ○一斉テスト  ○期末考査(6/30~7/4)	初の本格マーク模試 共通テストに向けて正確な 自己採点の練習を。	<b>【天王山の夏休み(学力差が最もつく期間!)]</b> ・1日最低12時間の学習時間を確保せよ。 (この時期の学習が秋以降の成績としてあらわれる) <b>【夏季課外を有効利用】</b> ・課外をペースメーカーとして、受験勉強を進めよう。
7	○球技大会(8) ○保護者会(21,22) ◆前期夏季課外(22~) ◆午後特講 ◆小論文模試	●県模試(記)(9,10) △大学別模試<夏季> ◆全統模試(M)(30~31)	<b>夏は受験の天王山。</b> <b>夏を制する者は、</b> <b>入試を制する!</b>	<b>【全統マーク模試】</b> ・基礎力確認、弱点分野はその都度補強。 <b>【全統記述模試】</b> ・夏休みまでにつけた力を確認し、今後の学習に活かすきっかけとする。 <b>【大学別模試&lt;夏季&gt;】</b> ・駿台、河合、代ゼミ等による大学別模試。 志望大学を想定した問題で実力確認。
8	◆前期夏季課外(~5)  志望校の模試がある場合は積極的に受験する。秋季とセットで受験すれば成績のびが把握できる。 ◆後期夏季課外(17~19)	△大学別模試<夏季> <希望者受験>  ◆全統模試(記)(20)		<b>【学校祭も全力で】</b> ・高校最後の学校祭、友情を深め大いに燃えよう! <b>【切り替えが大切】</b> ・学校祭後3日間で勝負!!スパッと切り替える。 ・共通テスト出願説明会。
9	○学校祭(2~4) ◆進路説明会(16) <生徒対象・保護者対象> ◆志望理由書講座説明会	○一斉テスト ●県模試(M) (10,11) ◇駿台模試(記)(24)希望者	<b>進路説明会</b> (共通テスト出願説明会)  <b>共通テスト願書提出</b>	<b>【模試・模試・模試...】</b> ・9月末から11月にかけて、毎週のように模擬試験。 ・模試は「準備」「受験」「復習」のサイクルで力がつく。 ・この時期は記述力重視の学習を心がけよう。
10	○遠足(14)	○中間考査(4~7) ◆小論文模試(13)希望者 ●県模試(記)(15,16) ◆全統模試(記)(22) ●県模試(M)(29,30)	<b>模擬試験で力を伸ばす</b>	<b>【大学別模試&lt;秋季&gt;】</b> ・夏と二次試験の中間点。志望大学に向けた学習の進捗状況を把握し、入試に向けた戦略を立てていこう。 <b>【徐々に共通テストも意識して】</b> ・授業を中心としつつ模擬試験も活用して問題演習を行っていこう。マーク形式、時間配分にも慣れていこう。 問われるのはやはり教科の実力。実力を磨いていこう。
11	夏季からの成績ののびを確認。 難関大学受験希望者は積極的に受験する	△大学別模試<秋季> <希望者受験> ○一斉テスト ◆共通プレテスト(M)(12,13)	<b>志望大学の絞り込み、担任面談</b> <b>現役生はここから伸びる!</b> 現段階の模試判定ではなく、「行きたい大学」を堅持して学習に取り組もう。 この時期は差があっても当然。その差をどのようにしてつめていくかが大切である。	<b>【大学共通プレテスト】</b> ・実力試し。第1志望との差は?それを埋めるには?結果に一喜一憂することなく、できなかった問題・弱点を一つ一つ克服していこう。復習が鍵だ! 自己採点も正確にできるように!
12	○保護者会(三者面談)(21,22) ◆冬季課外(26~28)	○期末考査(1~6) ◆駿台プレテスト(M)(17,18)	<b>受験予定校の確認</b> ・国公立は3段階ぐらいの受験予定校を決めておき、願書を取り寄せておく。 ・私立受験校を決めておく。	<b>【出願校決定】</b> 共通テストの点数だけを見て判断するなかれ。よくも悪くも、まずは冷静に結果を受け止めた上で、全国平均・志望動向などをふまえて、面談を通して納得のいく出願を。独りよがりには損をする。担任とよく相談を。そして、最後は自分で出願校を決めよう。
1	◆冬期課外(5,6) ◆面談期間 ◆国公立大学前期特別講座(1/17~2/24)		<b>大学入学共通テスト試験(14,15)</b> ↓ 担任面談 ↓ 国公立大学出願(1/27~2/5)	<b>【特別講座をフルに活用】</b> 特別講座で力がつく! この時期の学習が合否に直結する。講座に毎日出席して、これまでの学習スタイルを崩さないことが大事。 <b>「現役生は最後まで伸びる!」</b> <b>ここが最も伸びる時期。勝負どころだ。</b>
2	◆国公立大学後期特別講座(2/27~3/10)		<b>前期日程試験(25,26)</b> ↓ 合格発表(6~)	<b>【後期日程まであきらめずねばり抜け!】</b> 最後までねばり抜け! 「あきらめたらそこで試合終了ですよ」 苦しいときが伸びているとき。最後までがんばろう!! <b>【結果報告】</b> 受験の締めくくり。 合格の吉報を、担任の先生に報告しよう!!
3	○卒業式(1)  充実感を持って卒業できるように、この一年、何事にも全力で取り組もう!	結果が出たら、すみやかに担任の先生に報告しよう。	<b>中期日程試験(8~)</b> <b>後期日程試験(12~)</b> ↓ 合格発表(20~24)	<b>【結果報告】</b> 受験の締めくくり。 合格の吉報を、担任の先生に報告しよう!!

**基礎・基本の充実期**

↓

**基礎・基本の完成期**

↓

**志望校に対応した個別学習**

↓

**授業・模試を通じた記述力**

↓

**共通テスト対策**

↓

**国公立大学二次試験に向けて記述力の完成**

★上表中の予定は、一部日程等が変更されることがあります。